電気の安全 あなたとわたしの愛ことば

8月は「電気使用安全月間」です

7月から9月までの3ヶ月間の夏場は、感電事故が一番起こりやすい季節です。気温が高い上に湿度も高く、汗をかきやすくなります。腕など露出した部分が汗で濡れていると、電気の露出部分に触れた場合、非常に感電しやすい状況になります。また、暑さで注意力が散漫になり、電気に対する警戒心が薄れて露出した通電部分に接触してしまう可能性が増大します。

そこで、全国的に経済産業省の主唱の下、8月を「電気使用安全月間」と定め、感電事故の撲滅と、電気火災など電気事故の防止のため、電気の安全使用について広く国民に啓発周知することとしています。当協会も、テレビ、ラジオ、新聞などマスメディアを通じて、電気安全告知のPRを展開するほか、電気安全講習会の開催、福祉施設の特別点検などを実施し、電気の安全使用について啓発してまいります。

2010年「電気使用安全月間」ポスター

電気安全講習会

福祉施設等の特別点検